

地震

備え

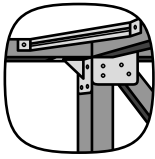
私たちができる最も身近な地震対策はつぎのようなものです。自分の安全、家族の安全、また地域の安全を守るために、日頃から備えをしておきましょう。

1. 家族での防災会議



大災害に備えて家族の連絡先、ばらばらになったときの集合場所などについて話し合いをしておきましょう。

2. 家の補強



柱、土台や屋根瓦などを点検し、補強をしておきましょう。また、安全を確認するために自宅の耐震診断を受けてみましょう。

3. ブロック塀・石塀の補強



大地震のときにはブロック塀、石塀の倒壊の恐れがあります。点検をしておきましょう。

4. 家具などの転倒・落下防止



家具などはトメ金などで固定しておきましょう。また、ガラスには飛散防止フィルムをはっておきましょう。

5. 消火器などの備え



初期消火のための消火器、夜間の停電に備えた懐中電灯、ガラスによるけがから足を守るためのスリッパ・運動ぐつなどを用意しておきましょう。

6. 家族の安否の確認



地震時に家族が集まる場所やNTT「災害用伝言ダイヤル171」の活用をあらかじめ家族で決めておきましょう。

地震発生時の行動

地震発生時は、一瞬の判断が生死を分けることがあります。あわてないで、冷静につぎのような行動をしましょう。

1. 落ち着いて身の安全の確保



- ◆揺れを感じたら、丈夫な机やテーブルなどの下に身をかくす。
- ◆扉を開けて脱出口を確保する。

2. 火の始末を！



- ◆使用中のガス器具・ストーブなどは、すばやく火を消す。
- ◆万一火が出たら、消火器などで消し止める。
- ◆ガス器具は元栓を締め、電気器具は電源プラグを抜く。

3. 正しい情報の入手



- ◆テレビ・ラジオの報道に注意して、うわさなどにまどわされないようにする。

4. 避難は徒歩で、持ち物は最小限に



- ◆避難は徒歩で、携帯品は必要品のみにする。
- ◆狭い路地・塀ぎわ・崖^{がけ}や川べりは危険！近寄らない！

◆問い合わせ 防災課（☎内線404）・健康推進課（☎内線719）・天理消防署（☎62-3322）へ

- ・飲料水の提供（コカ・コーラウエスト株）
- ・啓発資料の配布（天理警察署）
- ・健康コーナー（骨密度測定、体脂肪測定、熱中症予防資料の配布）
- ・「救急の日」PR用品の配布
- ・健康コーナー（骨密度測定、体脂肪測定、熱中症予防資料の配布）
- ・消火器の取り扱い指導
- ・住宅用火災警報器の展示
- ・防災啓発グッズの配布
- ・非常食の試食
- ・防災クイズの実施
- ・防災啓発グッズの配布
- ・応急手当実技指導（AED含む）
- ◆内容
- ◆場所 天理駅前広場

◇日時 9月7日（土）10時～14時／雨天中止

防災 フェア

防災週間（8月30日～9月5日）、救急医療週間（9月8日～9月14日）にあわせ、「防災・救急フェア」を開催します。ご参加ください。